

タイトル(フォント:MSP ゴシック 14)

～副題、またはキャッチフレーズ(フォント:MSP ゴシック 12)～

学校名/グループ名(または研究室名、ゼミ名)/個人の方は所属と氏名(フォント:MSP明朝 10.5)
グループの場合メンバー全員の氏名/コンソ太郎/コンソ(フォント:MSP明朝 10.5)メンバーが多い場合はこのように改行してください。

地域課題の選択 ①「令和2年7月豪雨の被災地における地域の持続を実現するための取組みについて」
もしくは②「政令指定都市移行10年 今後の熊本市のあり方について」
(※選択した課題を残し、一方は削除してください。)

本文については下記の項目(1. はじめに ～ 参考文献)に沿って、まとめてください。(フォント:MSP 明朝 10.5、A4用紙2枚)これはプレゼンテーションの際の参考資料になります。考えを順序立ててまとめることにより、プレゼンテーションがスムーズに行えます。

1. はじめに (項目フォント:MSP ゴシック 10.5)

今回の地域課題に取り組もうと思った理由や動機、これにより、どのようなことに取組み、どういったことを提案したいかについて、おおまかに記入してください。
(概要の説明)

1行は25文字です。10～15行を目安にまとめてみてください。(本文フォント:MSP 明朝 10.5)

2. 現状分析/調査内容

この項目には、現状分析や調査内容とその結果をまとめてください。例えば、アンケートを実施した場合はその結果、聞き取り調査をした場合はその回答などをまとめてください。それにより、取り組むべき課題を明確にしてください。

グラフなどの図表の挿入は2つまでで、大きさは1つにつき250文字(10行)程度とします。(右のグラフは8行分)その際は、パワーポイントで使用するものと同じにしてください。

下記のように項目を細かく分けても構いませんが、その際は分かりやすいよう、1文字下げてください。

(1) 現状分析 その1

①▲▲▲について←前項目から1文字下げる

(2) 現状分析 その2

書籍からの引用やインターネットから得た情報を記入する際は、本文中の引用部に半角上付で¹⁾等の番号をつけ、最後の項目「参考文献」に引用順に明記してください。

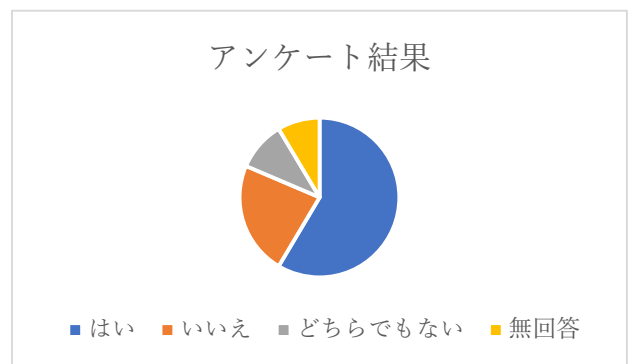


図1)アンケート結果

3. 課題に対する解決策と具体的な政策アイデア

この項目には「2. 現状分析/調査内容」に基づいて明確にした課題についての解決策、具体的な政策アイデアをまとめてください。皆さんのアイデアが実際に活かされることで、期待される効果なども書くといでしょう。

項目を細かく分ける際の注意点については前項を参照してください。

この項目が、政策アイデアの中心となる部分です。

しっかりまとめましょう。

4. まとめ・今後の展望など

この項目では、取り組んだ内容の振り返りや感想と今後の展望などについてまとめてください。

参考文献

本文中の引用部を以下の要領で引用順(付した番号順)に列挙してください。

書籍の場合は、著者名、タイトル、出版社、出版年、引用した箇所順で、インターネットで検索した場合は、提供者、引用した項目とそのURLの順で明記してください。

【作成にあたっての留意事項】

- ・この「レジユメの書き方」の体裁に従って作成してください。このフォーマットをそのまま利用すると簡単です。
- ・各項目間は1行空けてください。
- ・項目は上記の例(例は1～4と参考文献)に準じていれば、増やしても構いませんが、枚数は2ページに収めてください。